返報性とは？性格が良い人ほど自己中である

返報性とは、人間は他人から何かを与えられた時、恩返ししたいと思いがちと言う意味です。

例えば、スーパーの試食。どうして無料で食べ物を配っているのだろう？と思うかもしれませんが、その実態は経営戦略。お客様に試食を与える事で、試食した食べ物を買ってもらう確率を高めるため。もしくは、スーパーに対して恩の気持ちを芽生えさせて、常連客に変貌させると言う意図があるのです。

商品サービスの無料トライアル。商談で出されるコーヒー。つまらない物ですが…と押し付けられるお土産。どれもこれも、返報性と言う心理を巧みに利用しようとする思惑、行動だったりするのかもしれません。

あなたの周りにも居ませんか？自分を犠牲にしてまで、人に何かを与えようと奮闘する聖人が。実に自己中心的、利己主義的。己の事を短期的に犠牲にする事により、長期的な生存率を高めようと言う目論みがあるのです。

ただ、その人が意識的に返報性を狙っているのか、無意識に行っているのかは分かりません。どちらにせよ、己の生存率を上げようと種を撒いている事に変わりはございません。

生物としての観点からの返報性について知り、憤りを感じている方も居るでしょう。私自身も生物学のクラスでこのコンセプトについて聞いた時に、悲しい気持ちになったのを覚えています。

しかし、「こうであるべき！こうであって欲しい！」と言う己が作り出した偽りの世界で生きるよりも、現実の世界で生きたいと私は思いました。何故なら、その現実を知る事こそが利用される事を避け、自分の優位になるように生きる方法だと思ったからです。

ただ知らぬが仏。偽りの世界で生きる事も、それはそれで幸せなのかもしれません。